



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

OWNER'S MANUAL

Alpha-Omega 900 は、私たちのリリースした製品の中で最も成功したディストーション・プリアンプと最新の 900W の出力を誇るモンスター級パワーアンプを組み合わせたベースアンプです。Alpha-Omega ドライブエンジン、VCA コンプレッサー、超低ノイズ 6 バンド・グラフィック EQなどを搭載しクリスタルクリアなクリーンサウンドから重厚な歪みまでトーンシェイピングが可能です。さらに MIDI にも対応し、インパルスレスポンス・キャビネットシュミレーションを搭載することで Alpha-Omega 900 はツアーミュージシャンにとって最も完成されたアンプとなりました。また AUX インプットとヘッドフォンアウトを搭載することで、自宅などの静かな環境で使用できる理想的な練習用ツールという一面も兼ね備えています。

解説

Alpha-Omega 900™はアナログプリアンプ、クラスD パワーアンプモジュール、デジタルインパルスレスポンスを搭載した900Wのアンプです。まず一目でMicrotubes 900とはレイアウトが異なることに気づかれるでしょう。

右側はサウンドの土台となるクリーンセクションでゲイン、マスターヴォリューム、6バンド・アクティブイコライザーを搭載しており、イコライザーにはベースとトレブルのシェルビングコントロールに加え250Hz, 500Hz, 1.5KHz, 3KHzのスライダーを装備。音のキャラクターはミッドレンジが肝となる為、250Hzから3KHzまでの4バンドのミッドレンジのコントロールを装備することでよりフレキシブルなトーンコントロールが可能にしています。

左側にはインプットジャックの隣にAlpha-Omega ドライブエンジンが搭載されています。Alpha-Omega エンジンはMicrotubes エンジンとは異なり2つの異なったディスティーション回路(AlphaとOmega)を搭載しており、ModノブでAlphaとOmegaのサウンドをシームレスに選択/ブレンドすることが可能です。Modコントロールを搭載することによってAlpha-Omega エンジンがよりフレキシブルなツールとなります。

Alpha-Omega エンジンはフロントパネルのスイッチもしくは付属のインテリジェントスイッチでON/OFFのコントロールが可能で、インテリジェントスイッチを長押しすることでアンプのミュートも可能です。インテリジェントスイッチはレーザー刻印されたエレガントなユニボディに集約されており、モノラルのシールド(別売)でアンプと接続できます。

汎用性の高いプリアンプに加え高性能なパワーアンプを搭載しており、通常4Ω/900W RMS、8Ω/500W RMSの出力を誇ります。またリアパネルにある2ΩモードスイッチをONにした場合2Ω/900W RMS、4Ω/500W RMS、8Ω/350W RMSの出力となります。この機能により、あらゆるキャビネットの構成や出力制限に対応します。

特徴

フロントパネル



INPUT

モノラル・フォンケーブルを使用して楽器を接続します。

PASSIVE/ACTIVE

パッシブとアクティブモードを切り替えます。アクティブベースを使用の際は出力が大きいため、アクティブモードを選択してください。

DISTORTION

Alpha-Omega Engine™の ON/OFF を切り替えます。Alpha-Omega エンジンは自然なコンプレッション、オーガニックな倍音、サチュレーションを音に加え、マイルドなオーバードライブからハイゲインサウンドまで幅広いセッティングが可能です。Alpha-Omega エンジンはクリーンセクションの前段に配置されています。(6 バンド・アクティブEQ を使用しさらにトーンシェイピングが可能です)

BITE

音にプレゼンスとデフィニションを加えるハイミッド (2.8kHz) をブーストします。(Alpha-Omega エンジンにのみ適用され、クリーンサウンドには適用されません)

GROWL

低域を強調しサチュレーションを加えるベースをブーストします。(Alpha-Omega エンジンにのみ適用され、クリーンサウンドには適用されません。)

COMPRESSION

コンプレッションの量をコントロールします。コンプレッションを加えることによる音量の低下を防ぐメイクアップゲインは自動的に調整されます。コンプレッサーは Darkglass Suite より完全に OFF にすることも可能です。

DRIVE

Alpha-Omega エンジンによって生み出される歪みの量をコントロールします。ソフトでウォームなオーバードライブからモダンなディストーションサウンドまで幅広く設定可能です。

LEVEL

Alpha-Omega エンジンのレベルをコントロールします。

BLEND

クリーンシグナルと Alpha-Omega エンジンで生み出されるディストーションサウンドをミックスします。

MOD

2つのディストーションサーキットの選択 / ミックスを行います。Alpha はパンチのあるタイトなサウンドで多くのデフィニションを含みます。Omega はより荒々しいサウンドが特徴です。

GAIN

アクティブ 4 バンド EQ の前段の信号のヴォリュームをコントロールします。よりクリーンなサウンドを求める際は低めに設定し、よりアグレッシブなサウンドを求める際は高めに設定してください。

BASS

80Hz 以下の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

MIDS

250Hz, 500Hz, 1.5kHz, 3kHz の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

TREBLE

5kHz 以上の周波数を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でブースト / カットを行います。

MASTER

アンプ全体のボリュームをコントロールします。

MUTE

アンプのミュートの ON/OFF を切り替えます。

特徴

バックパネル



SPEAKER OUTPUT

スピーカーキャビネットを接続するスピコンと 1/4"フォンプラグに対応したコンボジャックです。2つのジャックに接続されたキャビネットはパラレル接続となります。

注意：楽器用のシールドを使用してのアンプとキャビネットは接続できません。アンプの故障の原因となりますのでお止め下さい。

4Ω/2Ω(MODE SELECT SWITCH)

アンプをトータルインピーダンスが 2 Ω のキャビネットに使用する場合には、2 Ω モードでご使用ください。また 500W の入力に耐えられない 4 Ω のキャビネットを使用する際にも使用できます。(2 Ω モードで 8Ω のキャビネットを使用する際は 350W の出力となります)

SEND

プリアンプ部分を通った信号を出力し、別のプリアンプや外部のパワーアンプなどに接続が可能です。

RETURN

パワーアンプ直前のインプットです。ここに入力された信号はプリアンプ部分を通らずパワーアンプに直接送られます。(マスターボリュームは機能しません)

GROUND LIFT

XLR DI アウトのグラウンドをリフトするスイッチです。DI アウトからの信号にグラウンドノイズが発生した際に使用してください。

PRE DI OUTPUT

アンプに入力された直後のクリーンなシグナルをバランスシグナルに変換して出力します。(インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションは適用されません)

POST DI OUTPUT

プリアンプ部を経由した後のシグナルをバランスシグナルで出力します。またインパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションを選択している場合は適用されます。

USB

USB ケーブルを使用し Alpha-Omega900 を PC/MAC と接続します。Darkglass Suite より MIDI、インパルスレスポンス、コンプレッサーなどの設定が可能です。

HEADPHONE OUTPUT

ヘッドフォンを接続します。インパルスレスポンス・キャビネットエミュレーションを選択している場合は適用されます。

HEADPHONE VOLUME

独立したヘッドフォン・ボリュームコントロールです。

AUX IN

ステレオミニプラグケーブルを使用し外部音源などを接続します。

CABINET SELECT

使用するインパルスレスポンスを 3 種類の中から選択または OFF にします。

MIDI

外部から MIDI の信号を受け、チャンネルの切替やその他機能の ON/OFF を行います。

FOOTSWITCH

インテリジェント・フットスイッチは Alpha-Omega エンジンの ON/OFF をリモートで行う為の専用のデジタル制御スイッチです。スイッチを長押しすることでアンプのミュートも行えます。インテリジェント・フットスイッチを接続していてもフロントパネルの Bite、GROWL スイッチは使用可能です。

- アンプとフットスイッチを接続するには一般的なモノラルケーブルを使用します。
- アンプのフロントパネルのスイッチで Alpha-Omega エンジンの ON/OFF を行う際は、リアパネルの FOOTSWITCH ジャックからプラグを抜いてください。

FAN

アンプ内のヒートシンクシステムの冷却を促すファンです。アンプの温度が上昇した際にファンが回転を上げより効率的に冷却を行い、アンプの温度が低い場合は回転を抑えファンのノイズを小さくします。アンプの通気口をふさがないようにご注意ください。

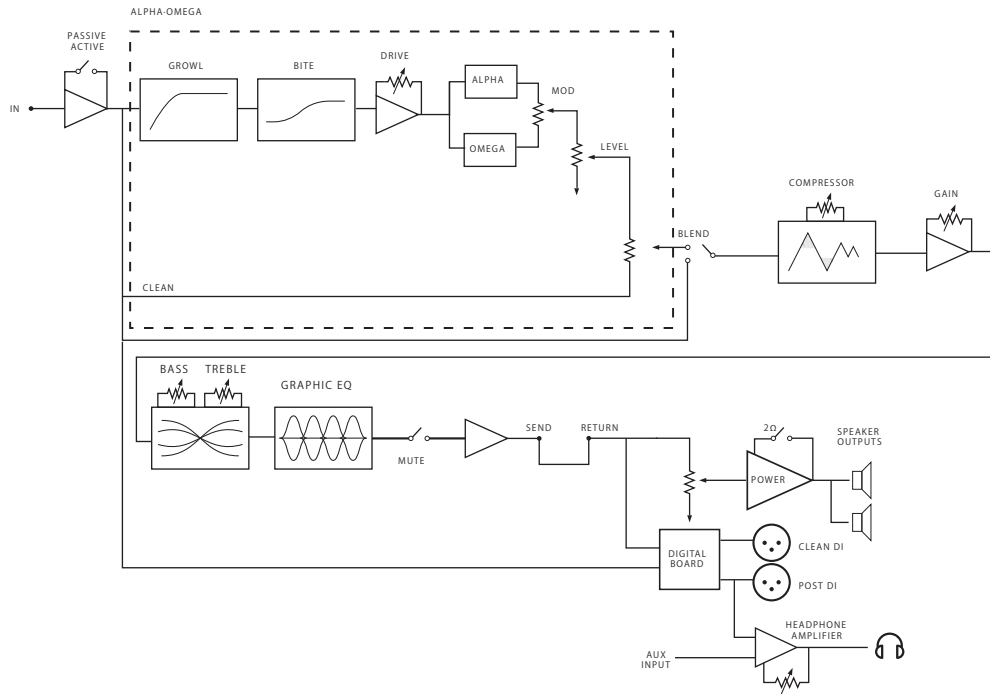
AC SOCKET

電源コードを接続するコネクタです。100 - 230V、50Hz - 60Hz まで対応します。

AC POWER ON/OFF

アンプの ON/OFF スイッチです。

ブロックダイアグラム



スペック

SPECIFICATIONS

Input Impedance: $1M\Omega$

Minimum Load Impedance: 4Ω (2Ω in 2Ω mode)

Maximum Power Output: 900 Watts RMS @ 4Ω (1kHz full blast 2 min max)
20%THD (450 Watts RMS @ 8Ω)

Return Input Impedance: $1M\Omega$

Return Input Level: 1500 mV RMS 1200MV RMS at 2 ohm mode

Send Output Impedance: $1k\Omega$

Send Output Level: 1200 mV

Maximum Power Consumption: approx. 700VA

Forced-air cooled

AC Input Power: 100-250 VAC

Cycles: 50/60 Hz

Dimensions: 26.7cm l x 7cm h 25.5cm w (10.5" l x 2.75" h x 10" w)

Weight: 2.9Kg (6.39Lbs)

Built and Engineered in Helsinki, Finland.

注意

- アンプを分解しないでください。
- アンプを過度に多湿な環境で使用しないでください。
- Alpha-Omega 900 は 115dB 以上の音量を再生可能です。このレベルの音量は場合によって聴覚への深刻なダメージを与える可能性があります。適切な聴覚の保護を行ってご使用ください。
- Alpha-Omega 900 は 900W 以上の出力を有しています。このアンプの出力に耐えうる適切なスピーカーキャビネットをご使用ください。バックパネルより 2 Ωモードを選択することによりアンプの出力を抑えることが可能です。
- 通気口を塞がないようご注意ください。ファンと通気口はアンプの冷却システムの一部です。通気口を塞ぐことでアンプがオーバーヒートしダメージを受ける可能性があります。
- 楽器用のシールドをスピーカーケーブルの代わりに使用しないでください。楽器用シールドはアンプからの出力を送信するようにデザインされていません。

トラブルシューティング

• ボタンが反応しない：

フットスイッチが正しく接続されているかご確認ください。フットスイッチを使用しない場合は、リアパネルの FOOT SWITCH 端子に何も接続しないよう注意してください。

• アンプの電源が入らない：

電源ケーブルが正しくコンセントに接続されているかご確認ください。

• 出力が小さい：

スピーカーケーブルが正しく接続されているかご確認ください。また、スピーカーアウト端子にシールドケーブルの使用はお止め下さい。

• 音が歪む / 異常に大きい：

接続するベースに合わせて PASSIVE/ACTIVE スイッチを適切に設定してください。



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

DARKGLASS ELECTRONICS®
HERNESAARENRANTA 3L 00150
HELSINKI, FINLAND
WWW.DARKGLASS.COM

FOLLOW US



——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002
愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地
E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp